

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成22年1月21日(2010.1.21)

【公開番号】特開2008-156004(P2008-156004A)

【公開日】平成20年7月10日(2008.7.10)

【年通号数】公開・登録公報2008-027

【出願番号】特願2006-343053(P2006-343053)

【国際特許分類】

B 6 5 H 7/02 (2006.01)

G 0 1 N 19/00 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 7/02

G 0 1 N 19/00

F

【手続補正書】

【提出日】平成21年11月27日(2009.11.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

シート材の情報を検知して出力するシート材情報検知装置であって、シート材に接触して荷重を印加する印加部材と、

該印加部材を少なくとも一つの回転軸中心に回転可能に保持する回転軸受け部と、

前記印加部材のシート材に接触する部分の回転軸より予め定めたオフセットを有する位置に設けた突起と、

接触状態での前記シート材と前記印加部材との相対位置を変化させる搬送部と、

前記印加部材の位置、速度、加速度、力から選択される情報を検知する検知部と、
を有し、

前記検知部で検知した前記情報に基づいてシート材の特性を検知することを特徴とするシート材情報検知装置。

【請求項2】

請求項1のシート材情報検知装置を有し、該シート材情報検知装置からのシート材情報に基づいてシート材処理条件を決定することを特徴とする、シート材処理装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明は、上述した事情に鑑みなされたものであり、シート材の情報を検知して出力するシート材情報検知装置であって、シート材に接触して荷重を印加する印加部材と、

該印加部材を少なくとも一つの回転軸中心に回転可能に保持する回転軸受け部と、

前記印加部材のシート材に接触する部分の回転軸より予め定めたオフセットを有する位置に設けた突起と、

接触状態での前記シート材と前記印加部材との相対位置を変化させる搬送部と、

前記印加部材の位置、速度、加速度、力から選択される情報を検知する検知部と、

を有し、

前記検知部で検知した前記情報に基づいてシート材の特性を検知することを特徴とする
ものである。